

# IGF 2023 に向けた国内 IGF 活動活発化チーム第 34 回会合 議事録

## ご注意：

- ご参加いただいた方はすべて議事録にお名前とご所属が掲載され公開されます。
- ご発言の際は以下をご了承の上ご発言ください。
  - 本会合での発言内容はすべて録音・録画されたうえで公開されます。
- ビデオをオンにされますと、ミュートしていても顔映像が録画公開される場合があります。
- チームとしての意思決定次第では、チャットの内容も公開される場合があります。

開催日時： 2023 年 5 月 15 日(月)17:01-18:25

開催場所： オンライン開催

主催： 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)

## 参加者（五十音順・敬称略）

姓	名	所属	姓	名	所属
秋山	卓司	JAIPA	Tanaka	Keiko	京都情報大学院大学
飯田	陽一	総務省	野村	美佐子	支援技術開発機構
岡崎	一人	総務省	浜田	忠久	JCAFE
加藤	幹之	MK Next	FUJIMURA	Sho	福岡大学
河内	淳子	CFIEC	堀田	博文	JPRS
木村	孝	JAIPA	前村	昌紀	JPNIC
実積	寿也	中央大学	望月	俊晴	総務省
Suga	Yuji	Internet Initiative Japan Inc.	森下	大	総務省
高松	百合	JPRS	山崎	信	JPNIC
立石	聡明	JAIPA	Luke	Korry	慶應義塾大学

参加者数： 20 名

司会進行： 加藤 幹之

議事録作成：山崎 信

資料：

## 1. [4/24 NRI Meeting IV 報告](#)

アジェンダ：

### 1. 本日の打合せの目的確認 [5 分]

- IGF 2023 ホスト(政府)としての検討状況報告
- IGF マルチステークホルダー諮問グループ(MAG)からの報告
- 日本 IGF タスクフォースからの報告
- IGF2023 広報活動の進捗状況
- NRI としての連絡先
- 今後開催するイベント
- 今後の活発化チーム会合で扱う内容 (意見交換テーマ)
- 活発化チーム会合の主催

### 2. 前回議論の振り返り [5 分]

- 第 33 回会合の概要：[第 33 回アジェンダ案+議事録案](#)

### 3. 宿題の進捗確認 [5 分]

[IGF 2023 に向けた国内 IGF 活動活発化チーム todo 一覧表](#)を参照のこと

### 4. IGF2023 ホスト (政府) としての検討状況報告 (飯田さん) [5 分]

- セッション提案について検討中
  - タスクフォースと被る心配はしなくてよいか?→登壇者などを調整するまでは至っていない。総務省として重要と考えるテーマを列挙している。G7 閣僚宣言に挙がっているものに近いものとなる。
  - 募集時点で調整はできないと思うので、追ってマージなどの調整となるのではないか
- 会場ロジなどを担当する業者については、来週以降情報提供できそう
- Parliamentary Track など難しいものについて先行して進めている
- G7 通信大臣会合の成果文書で IGF について触れている：未来のインターネットに関する宣言 (DFI), 偽情報対策など
- 次回活発化チーム会合までに総務省と IGF 事務局間で IGF2023 について会合を持つ予定
- サイドイベント
  - ガーラディナー日程はまだ確定していないが (Day 1=10/9 月曜日?) 検討を進めたい
  - 国立京都国際会館および (隣接する) プリンスホテル京都宝ヶ池でサイドイベントはできそうか?→国際会館はすべて押さえられている、プリンスは宿泊は満室だが料理飲食はまだいけそう
  - サイドイベントを仕切る人は公式にはいない。皆さんの自助努力でお願いしたい。
- ローカルホストの Web はいつ頃立ち上がるのか?→業者がそろそろ決まるのでこれから。6 月後半頃か。
- 航空券・ホテル割引プランのようなものはあるか?→航空会社が完全民間なので無理だと思う。ホテルについては、情報紹介程度までと思う。

## 5. IGF MAG からの報告（河内さん） [5 分]

- 来週火曜日に MAG 会議開催予定（5/19 のセッション提案締め切り直後）
- その次は 7 月上旬の MAG 会議となる見込み
- 今回は本会議開催が通常より早いので、セッション提案締め切り延長はない見込み

## 6. [日本 IGF タスクフォース](#)からの報告 [10 分]

- 4 月 27 日に開催された「[IGF2023 に向けたセッション提案チュートリアル](#)」の報告
- セッション提案に関して、WG にて検討してきた
- 提案がひと段落したら会員勧誘などに取り組みたい
- サイドイベントについて議論があった

## 7. IGF 2023 の広報（活発化チームとして） [5 分]

- G7 群馬高崎通信大臣会合のサイドイベントとして IGF 事務局 Chengetai Masango 氏、村井純氏、元 MAG 議長 Lynn St. Amour 氏、Vint Cerf 氏が参加したパネルディスカッションのモデレーターを加藤さんが務めた(4/29)。逐次通訳付。
  - 映像については字幕を付けてアーカイブ公開予定(YouTube IGF 公式チャンネルにて)
- School of Internet Governance (SIG)と組んでサイドイベント開催予定(立石さん)

## 8. NRI としての連絡先[10 分]

- 進捗なし、別途 Japan IGF コーディネーショングループ側で打診予定
- 4 月 24 日に開催された NRI Meeting の結果報告 [4/24 NRI Meeting IV 報告](#)

## 9. 今後開催するイベント [10 分]

- IGF2023 国内事前会合：
  - ミニ IGF としてきちんとやろうとすると多大な労力がかかることが分かったので、IGF 2023 の紹介的なものとするにしたい
  - 開催候補日程：9 月 4 日の週で、IGF 2023 セッション提案者に配慮して候補は幅を持たせる予定（APrIGF と重ならず、IGF2023 直前とならない日程）
  - 準備グループの進捗状況

## 10. 今後の活発化チーム会合で扱う内容（前回からの継続議論） [10 分]

- 今後、管理・連絡的なことに加え、（できれば）毎回、1 時間程度具体的なテーマについて意見交換する場とするのはどうか
  - 会議の場で具体的な提案が出なかったため、スキップすることとした。

## 11. 活発化チーム会合の主催（前回からの継続議論） [10 分]

- 日本 IGF タスクフォースに JAIPA、JPNIC がメンバーとして入った今、活発化チーム会合の主催が両団体のままでよいか
  - 第 31 回の結論：継続議論とする、当面は両団体主催とする
  - 第 32 回、第 33 回および今回は特に意見・提案はなし

## 12. 本日の議論を受けた Todo 確認 [5 分]

- IGF NRI Meeting 向けに活発化チームメンバーに参加の意向を確認する（山崎）

## 13. 次回打合せについて[5 分]

- 次回アジェンダ（たたき台）
  - IGF2023 ホストである日本政府としての準備状況の進捗報告および共有
  - IGF MAG からの報告
  - 日本 IGF タスクフォースからの報告
  - IGF2023 広報活動の進捗状況
  - 今後開催するイベント
  - 今後の活発化チーム会合で扱う内容／意見交換テーマ
  - 活発化チーム会合の主催
- 次回打合せの開催時期
  - 候補日時：6 月 12 日(月)17-19 時→特に異論がなかったため、この日程で決定

## 14. その他

- チャット記録の公開について[5 分]
  - 今後、(Zoom)会議中のチャットの内容を全て公開することとしてよいか？
    - →チャットは議論と同列に扱うべきではないが、議論に付随するもの、という扱いで公開するのならよい
    - →途中から参加した人が議論をキャッチアップするために全公開すべき。
    - →公開することとする。
  - 過去の会議のチャット内容は公開するか、しないか？
    - →今後のものは公開すべき
    - →本日のチャットおよび今後のものを公開する
  - 議事進行上、チャットは全て発言とみなす（退席しますのようなものも含めて）、としてよいか？
    - →チェア 1 名で発言もチャットも見て議事録に反映するのは無理。チャットの内容を議事録に反映せよ、というのは違うと思う。
    - →議事録に反映したい場合は、チャットではなく発言すべき。
    - →ろうあ者の方が参加なさる場合、事情で発言できない場合は事務局がチャットを読み上げるなどのサポートが必要。
    - →発言とみなすのではなく、全員向けのチャットは公開することとする。
  - 今後チャットを公開する旨、参加者に分かるようにする（事務局）

以上